

記者発表 日 時	平成28年4月18日 10時00分
-------------	----------------------

件 名	平成28年熊本地震による災害支援のため <u>遠隔操縦式バックホウを九州地方整備局管内に 配置します。</u>
-----	--

取り扱い	発表をもって解禁
発表先	高松サンポート合同庁舎記者クラブ (高松経済記者クラブ)

発表概要	<p>国土交通省四国地方整備局では、平成28年熊本地震による災害の迅速な復旧を支援するため、<u>九州地方整備局からの要請により、遠隔操縦式バックホウ2機を九州地方整備局管内に配置いたします。</u></p> <p><u>今回配置する遠隔操縦式バックホウは四国技術事務所を4月18日11時頃に出発する予定です。なお、遠隔操縦式バックホウの概要は別紙の通りです。</u></p> <p>また、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)による現地の支援活動状況は、以下に掲載しています。</p> <p>・四国地方整備局 HP http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/tec-force/index_h28.html</p>
------	---

問い合わせ先	<p>四国地方整備局支援対策本部</p> <p>●バックホウ（遠隔操縦式）に関すること</p> <p>四国地方整備局 企画部 施工企画課長 <small>いちはら</small> 市原 <small>みちひろ</small> 道弘 TEL 087-811-8312（課直通）</p> <p>●支援体制に関すること</p> <p>四国地方整備局 企画部 企画調査官 <small>にしざわ</small> 西澤 <small>ようこう</small> 洋行 企画課長 <small>たけした</small> 竹下 <small>わたる</small> 航 TEL 087-811-8488（災害対策本部直通）</p>
--------	---

遠隔操縦式バックホウについて

別紙

機械概要

バックホウを遠隔操縦する機械

使用目的

2次災害のおそれのある災害箇所
(土砂崩れ、岩盤崩落)での復旧作業

バックホウ
(遠隔操縦式)

バックホウ自体を遠隔操縦可能にしたタイプ

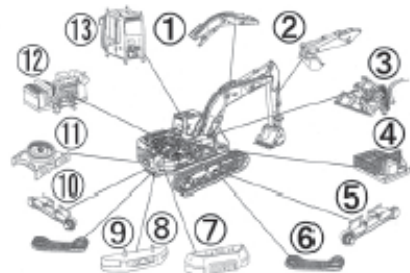
■通常のバックホウと同じく、搭乗しての操縦も可能

■バケット容量:①山積み0.45m³ ① ②
②山積み1.00m³

■遠隔操作可能距離は150m以上 四技 四技

■②はブロック毎に分割可能で、災害現場への空輸が可能

工場
で
分解



空輸



災害現場
で組立



遠隔
操作
で現場
施工

